

令和6年度 木祖村ふるさと納税報告書

ご寄附をいただいた皆様へ

このたびは全国各地の皆様から長野県木祖村へふるさと納税のご寄附を賜りまして誠にありがとうございました。村民を代表し、深く感謝申し上げます。

令和6年度は850名の皆様から16,041,000円のご寄附をいただき、平成20年度の制度開始以来、総額で154,327,508円となりました。お寄せいただきました貴重な寄附金は、木曽川源流の里木祖村らしい地域づくりに活用させていただきました。

今回、全国の皆様の御厚意によるふるさと納税寄附金がどのように使われているかご説明させていただきます。多くのご意見をお寄せいただき、皆様とともにむらづくりを進めていく所存でございますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

令和7年9月

木祖村長 奥原 秀一

令和6年度 寄附の状況

◆合計金額 16,041,000円

◆寄付件数

個人 850件

◆使途別内訳

使 途	件数	金額（円）
① 魅力ある仕事の創造と魅力の発信	92	1,769,000
② 交流人口増大と移住・定住の拡大	22	431,000
③ みんなでつくる、子育てしやすい環境と多世代交流	107	1,750,000
④ 健康で安心して暮らせる、元気な村づくり	69	995,500
⑤ スキー場の維持と発展	99	3,105,000
⑥ その他、村づくり全般	399	6,893,500
木祖村「幸せテラスまめのわ」にロボット草刈機を導入したい！	62	1,097,000
計	850	16,041,000

寄附の使途

下記の事業の一部に皆様からのご寄附を充当させていただきました。

◆魅力ある仕事の創造と魅力の発信

【源気くん型補助金、創業支援補助金、空き店舗等活用事業補助金 充当額：1,769,000 円】

源気くん型地域産業活性化補助金は、木祖村の地域資源を活用した新事業展開や新商品開発、担い手育成等に取り組む団体等を対象として、その事業に必要な経費に対し補助を行うものです。審査会を開催し、以下の1件の取り組みに対し補助を行いました。



分類	総事業額	交付額	事業概要
中小企業者 3/4	1,705,138 円	1,000,000 円	<u>全天候型コンテンツの造成と食堂改修事業</u> ・こだまの森に来た方が雨天時でも楽しめるよう室内に卓球台およびラケット等を設置 ・食堂営業日以外でも飲食やお土産等の購入ができるよう売店棚等を設置
交付額 計		1,000,000 円	

創業支援事業は、木祖村の産業の振興及び活性化を図ることを目的として、村内で創業する者に対し創業日前後の1年を超えない日までに要した創業に係る経費に対して補助を行うものです。



分類	総事業額	交付額	事業概要
村内者	584,000 円	438,000 円	<u>ペットフード製造小売事業の開業</u> ・有害駆除で捕獲した鹿肉を解体、加工し無添加のペットフードを製造し有害鳥獣の有効活用を図る。
交付額 計		438,000 円	

空き店舗等活用事業補助金は、商業の振興及び活性化を図ることを目的として、空き店舗、空き家、空き倉庫を活用して行う事業に対して、その改修費を予算の範囲内で補助を行うものです。

以下の2件の取り組みに対し補助を行いました。

分類	総事業額	交付額	事業概要
村内者	892,320 円	446,000 円	<u>デザイン業・製造業・イベント業</u> ・ワークショップやアクティビティの企画実施を行うため空き店舗等の改修を行うもの。
村内者	1,135,090 円	450,000 円	<u>ゲストハウス業</u> ・薮原エリアでの宿泊業の強化を図り、当施設から他の観光施設へ繋ぐ橋渡し役となるため空き店舗等の改修を行うもの。
交付額 計		896,000 円	

プレミアム商品券（源気くんドリーム商品券）事業は、物価高騰により落ち込んだ村内の消費を喚起することを目的として実施されました。令和6年度は1冊12,000円分相当の商品券を10,000円として、1世帯5冊を上限に2,000冊を準備しました。販売当日は1,930冊の購入があり、翌日販売で2,000冊すべての購入がありました。必要とする多くの方に行き渡りました。

本事業に係る木祖村商工会に対する補助金		
項目	内訳	金額
プレミアム補助（2,000冊分）	2,000円×2,000冊	4,000,000円
商品券印刷分		1,000,000円
集計作業賃金分		500,000円
消耗品他雜費		500,000円
計		6,000,000円

◆交流人口増大と移住・定住の拡大

【木祖村空き家対策事業補助金 充当額：431,000円】

空き家の有効活用による定住人口の増加と老朽化した空き家による被害の発生を防止するため、空き家所有者等または利用者が行う空き家の片付け、改修、解体にかかる費用の補助を行いました。

	活用	改修	解体
概要	空き家バンクに登録するための荷物撤去や清掃等の補助	空き家バンクを通じて成立した物件の改修のための補助	建て替え以外の目的で住宅を解体するための補助
補助割合	4/5	1/2	4/5
補助上限	90,000円	450,000円	500,000円
R6 実績（件数）	0件	2件	6件
R6 実績（補助金額）	0円	892,000円	3,000,000円

◆みんなでつくる、子育てしやすい環境と多世代交流

【木祖村放課後児童クラブ事業 充当額：200,000 円】

放課後や長期休みの間、保育に欠ける児童を対象に小学校の空き教室で開所しています。

30～40名の児童が毎日利用しています。おやつを食べた後、宿題をしたり遊んだりして元気いっぱい過ごしています。



【公設学習塾 充当額：354,000 円】

10月から2月末まで中3生対象に、学習塾講師を学校に招いて公設学習塾を実施しました。進路選択に向けての学習補充として英語・数学の強化を図りました。都市部から遠隔の地にありながら塾の学習ができるこに生徒や保護者からも高い評価を得て、継続、拡充を望む声に応えてR6年度は10回に増やして実施しました。3年生にとっては、自分自身の学習の振り返りと進路選択に真剣に取り組むきっかけになりました。



【保育所給食加工原材料費 充当額：1,196,000 円】

子ども達一人ひとりの体と心の成長を支え、毎日元気で楽しく過ごせるよう安全安心で栄養バランスのよいおいしい給食を栄養士をはじめ給食室の先生皆さんで作っていただき、子ども達もすくすくと元気に成長しています。

時期になると、木祖村産のとうもろこしも食材として利用する等地産地消にも取り組んでいます。



◆健康で安心して暮らせる、元気な村づくり

【健康づくり事業 充当額：996,000 円】



地域住民の健康増進を目的とした健康づくり事業として、「木祖村スマートヘルスアプリえってこ」の運営、「インターバル速歩教室」、「ノルディックウォーキング教室」をおこないました。

「健康アプリえってこ」は、令和2年度11月にリリースし、令和7年度3月末現在、木祖村の方278名、木祖村以外の方438名に登録しています。このアプリでは歩数、歩行距離、消費カロリー、医療費抑制額を表示するほか、木祖村の風景写真を楽しみながら村内一周を疑似体験できる機能や、健康に関するメッセージや熱中症予測も表示されます。また、毎年ウォーキングラリー大会を開催しておりイベント期間は参加者の歩数が3割ほど増加するなど、村民の歩く意欲の増加と健康増進による医療費の削減に役立っています。

「インターバル速歩教室」は、専用高機能万歩計を使い体格に合わせた運動強度でインターバル速歩をおこなう教室です。教室内だけではなく参加者の日々のウォーキング意欲に役立っている他、参加前後の血糖やコレステロールなどの血液データの改善がみられています。



「ノルディックウォーキング教室」は、ノルディックポールを使うことで膝の負担を減らしつつ全身運動も行えるウォーキング教室で、令和7年度は4回開催されました。味噌川ダムや水木沢天然林など、木祖村の自然を感じつつ楽しくウォーキングすることができました。

◆スキー場の維持と発展

【観光施設整備基金：3,031,000 円】

観光施設整備に要する基金へ積み立てを行いました。この基金はスキー場等の施設の整備に活用されます。



◆村づくり事業全般

【景観形成推進事業 充当額：1,000,000円】

木曽川源流の里に相応しい良好な景観を維持するため、鳥居峠および味噌川ダム柳沢尾根公園の眺望の支障となっている樹木の伐採、水木沢天然林進入路の大型車両の通行に支障となっている雑木伐採を行いました。

【事業前】

→

【事業後】



※画像は鳥居峠の様子

【通園通学路整備事業 充当額：1,000,000円】

小中学生通学路の点検を実施し、危険箇所の安全対策として、転落防止策の設置並びに歩道と車道を分離するためのポール設置等を行いました。

【事業前】

→

【事業後】



【奥木曾2号線（工事費） 充当額：3,967,000円】

経年劣化により損傷が見られたモルタル吹付の法面において、崩落が起り通行の妨げとなりました。さらなる崩落を防ぐため吹付とクロスカバーネットの設置を行いました。

【事業前】



→

【事業後】



【総合型地域スポーツクラブ運営費 充当額：1,000,000円】

令和5年6月7日に村内関係各団体が連携融合して「木祖村総合型スポーツクラブ 源流のもりクラブ」を設立しました。クラブでは「100歳人生…源流の里木祖村をスポーツで元気+笑顔に」をミッションに掲げ、地域の資源を活かしたスポーツ活動や健康づくりの振興を図り、住民の健全な心身の発達に寄与し、家庭や学校、地域のスポーツ力や健康増進力の向上のために努めています。

令和6年度はクラブ会員数540名の登録で、「マシン教室」「ヨガ教室」「水中運動教室」等各種教室が行なわれ、226回開催 1,569名の方の参加がありました。

また、源流夏祭りや村内一周駅伝大会等のスポーツイベントへ参加し、スポーツ普及活動を行ないました。



マシン教室の様子



源流夏祭り スポーツ体験



駅伝大会 味噌汁の振る舞い

◆ふるさと納税型クラウドファンディング

木祖村「幸せテラスまめのわ」にロボット草刈機を導入したい！

令和6年度はふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を企画・運営する株式会社トラストバンクが提供するクラウドファンディング型でふるさと納税を募る仕組み「ガバメントクラウドファンディング」を活用して、福祉施設「幸せテラスまめのわ」の芝生広場にロボット草刈機の導入とベンチ5基の購入を目的としたプロジェクトを実施しました。

福祉施設「幸せテラスまめのわ」は令和3年3月に完成しました。この施設建設の目的は、老若男女を問わず、みんなが自然に集まり、つながり、笑顔の絆ができ、ずっと幸せ、年をとっても幸せな村をつくることです。周囲は芝生のエリアが広がり、ドッグランやマレットゴルフなど、誰もが気軽に遊ぶことができます。

課題として、日常的な芝生の管理や、子どもたちが安全で安心して遊ぶことができるスペースが少なく、当初の目的を達成させるためには、あと一歩のところです。そこで、誰もが安心安全に遊ぶことができるようロボット草刈機を導入し、常にきれいな状態で気持ちよく利用していただきたいと考えています。また、今後は空きスペースを利用した児童公園の整備についても検討しています。

今回ご寄附いただいたふるさと納税寄附金は、芝生エリアを安全安心にご利用いただくためにロボット草刈機を導入する費用と、芝生の周りに休むことのできるベンチ5基を設置するための費用に活用させていただきました。

プロジェクト結果報告

プロジェクト名：木祖村「幸せテラスまめのわ」にロボット草刈機を導入したい！

目標金額：100万円

寄付金額：109万7,000円

達成率：109.7%

支援者数：62人

寄付募集期間：2024年9月2日～2024年11月30日（90日間）

